



2018年2月19日

当別町長 宮司正毅 様

当別町の医療体制維持にかかわる緊急要請

当別町の医療体制維持・拡充を求める住民の会

共同代表 [Redacted]

(当別町 [Redacted])

共同代表 [Redacted]

(当別町 [Redacted])

共同代表 [Redacted]

(当別町 [Redacted])

堀江病院の3月閉院の報道がされて以降、町民の中に大きな不安が広がっています。

2月12日に結成された「当別町の医療体制維持・拡充を求める住民の会」のつどいでは、たくさんの不安の声が出されました。入院できる病院が町内からなくなること、付き添いや見舞いなどに行くのが大変、透析治療できる病院が減り遠くまで通わなければならないこと、4月以降の夜間・休日診療体制はどうなるのかなど、どの声も切実です。

また、この問題に、町はどのような対策・取り組みをしているのか全く見えないといった声も多数出されました。

については、前述のような町民の声に應えるため、堀江病院の閉院にともなう町の取り組みや経過について、早急に全町民向けの説明会を開催することを要求します。

以上



2018年2月19日

当別町長 宮司正毅 様

当別町の医療体制維持を求める請願

当別町の医療体制維持・拡充を求める住民の会

共同代表

(当別町

共同代表

(当別町

共同代表

(当別町

請願趣旨

医療療養病床（58床）を有する当別町唯一の病院である堀江病院が、この3月に閉院となると報道されました。入院できる病院が町内から消えるだけでなく、透析治療、夜間・休日診療や幼児や高齢者のワクチン接種、学校医など多くの役割を担っていただけに、町民の不安が広がっています。町民の命と健康を守ることは自治体の重要な役割です。当別町が責任をもって現在の医療体制を維持することを求めます。

請願事項

- 1、堀江病院の医療療養病床 58 床を町が責任をもって維持すること
- 2、堀江病院の内科・外科・人工透析の診療科目を町が責任をもって維持すること
- 3、夜間・休日診療を町が責任をもって維持すること

以上